ファームウェアアップグレード方法

誤って異なるシリーズのファームウェアに更新していまったり、手順書と異なる手順を行った場合、正常動作せずレコーダーの故障の原因となります。ファームウェア更新前に必ずご使用のレコーダーの型番と更新手順書を確認ください。

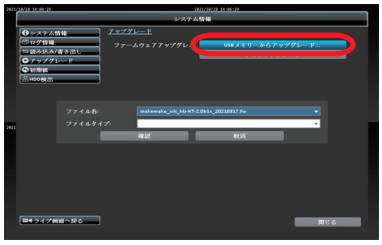
※アップグレード作業の前に、更新するファームウェアデータをお手持ちのUSBメモリ内に移すご準備をお願い致します。
（データがZIP圧縮されている場合には、あらかじめパソコン上で解凍し、ファイル内の更新データだけをUSBメモリに入れてください。）

〔1〕 USBメモリ内に更新ファームを入れ、レコーダーのUSB端子へ挿し込み、マウスの左クリックを行いメインメニューを選択。

左画像の　メインメニュー　をマウスで選んでください。

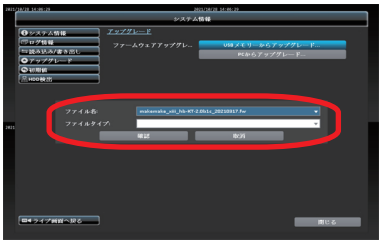
〔2〕 モニター上へ表示されたメニュー内の　メンテナンス　をクリックします。

〔3〕 メンテナンス内の　アップグレード　をクリックします。



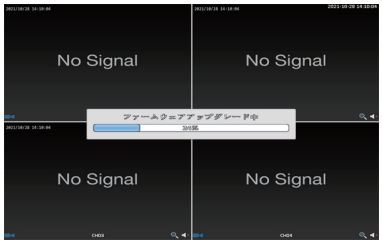
〔4〕 アップグレード内の　USBメモリーからアップグレード　をクリックします。

必ず　USBメモリからアップグレード　を選んでください。
PCからアップグレードは、データ通信の性質上、失敗する可能性（タイムアウト等）がございますので、ご使用にならないで下さい。



〔5〕 アップグレードを行うファームウェアのバージョンが表示されますので　確認　をクリックします。

〔6〕 「システムをアップデートしますか?」 と表示されますので　はい　をクリックします。



〔7〕 アップグレードが始まり、進行バーで状況を確認できます。
進行バーが100%に達すると更新作業完了です。

更新作業の完了後、録画機本体は　自動で再起動　を行います。

再起動中はレコーダー本体の電源を落としたり、
USBマウスやUSBメモリを抜く等の本体操作を行わないで下さい。